

# 民報あばしり

NO.1051

2016.1.10

発行所

日本共産党  
網走市委員会  
網走市北八三三  
電話四三二四四五八  
F四三二四四五七



## 元旦宣言 「戦争法廃止」へ「野党は一つに」

元旦、午前10時より、日本共産党の松浦市議らは恒例の宣伝活動を行いました。時折、強い降雪に見舞われましたが、つくしヶ団地、潮見地域、大曲団地など市内数カ所ですぐ街頭から訴え、通行人や車内から手が振られるなど、声援がよせられました。

松浦市議は、「昨年の自公政権による憲法違反の「戦争法」の強行に対し市民運動が歴史的に広がり、『野党は共闘して戦争法を廃止して！』の声を上げています。」

網走でも幅広い市民の「戦争法廃止」を求める運動が多様につくられ、デモや集会、週一回の抗議行動や署名活動が広がってきました。市民から『共産党が戦争法廃止の政府を提案したのは、我々の声に応えたもの』との声が寄せられています。



「北海道選挙区は、今回から定数が1増で3人になります。増える1議席を共産党の森つねと候補への支援と、「戦争法廃止」2000万署名は、網走では共産党の目標3000万署名に対して、昨年は1000万筆を超える署名が寄せられました。全国2000万署名をやりあげ、「野党は共闘」の声に、野党が応えられよう市民の皆さんのお力添えを宜しくお願いします」と訴えました。

### 新春のごぞい

日時 1月31日(日)午後1時30分  
場所 エコセンター 2階大会議室  
会費 千円(中学生以下無料)  
主催 日本共産党網走市委員会、網走市後援会  
みなさん、お誘い合わせの上、ご参加ください。



### 「ストップの会」 宣伝・署名行動の お知らせ

昨年にご協力いただきありがとうございます。今年も皆さんと一緒に戦争法廃止のため頑張ります。

- 1月の行動予定
- 10日 成人式記念署名行動
- 16日 宣伝行動

11時〜ベーシック駒場店前歩道  
11時25分〜ベーシック橋北店前歩道  
みなさんのご参加をお待ちしています。

### 松浦奮戦メモ

明けましておめでとうございます。今年も、安倍自

公政権を倒すための第一歩である参議院選挙が7月にあります。国民連合政府実現するためにも野党が結集する必要があります。昨年12月に熊本県で野党共闘が実現し、戦争法反対運動の先頭に立って頑張っていた女性弁護士が候補者に決まりました。この取り組みは全国を大きく励ますものとなり、定数1名の選挙区での野党共闘をさらに広げることになると思います。

北海道では4月に行われる衆議院5区の補欠選挙がありますが、野党共闘が実現するか注目されています。何としても野党共闘をして候補者を立てて戦いたいと思います。そのためにも戦争法反対の宣伝と署名活動が、重要な活動になると思います。今年も全力で戦い、勝利したいと決意しています。

### 菊地ひろし

新年恒例の宣伝行動は時折

る雪の中、午後2時からの「平和の願いを網走から」の宣伝行動は冷たい風の中でした。その後、2日かけて家の中で遊んでいた木材と、亡父の使用していたベッドを利用して、ワゴンテーブルを2台作成してみました。一台は母が寝室で使用するもの、もう一台は妻が手芸作業の時に使用するものです。久しぶりの木工制作で、とても他人には見せられませんが、家の中で使用するには充分なものになりました。2日にノリが必要になり「ホームマック」に行ったのですが、初売りにも係わらず人出の寂しいことにビックリしました。(私の出費は、ノリの700円位)どこの家庭も年が明けたら、節約ムードなのかもしれません。

### 流水

「個人の幸せを何より大切に」

新しい年を迎えました。正月は久しぶりに実家に戻り団らんすることができました。昨年のもとの一番の違いは、何と云っても家族の中に息子がいることです。私の父と母との抱っこ競争にあり、少々戸惑い気味の息子を見て微笑ましく思いました。▼さらに嬉しかったのは、息子が笑顔を初めて見られたこと。おむつを替えるたびに「あーあ」と言っていて、にっこり笑うんです。その姿にみんなが幸せな気持ちになりました。▼「ほっかい新報」の新年合併号では、「明日の自由を守る若手弁護士の会(あすわか)」のメンバーで「猫耳弁護士」として馴染みがある川上麻里江さんと対談しています。問題意識を共有したのは自民党の改憲草案。とりわけ憲法13条の改悪で持つと同時に、誰も替えることができない唯一無二の存在です。だからこそ憲法13条で、すべて国民は「個人として尊重される」と規定している。それを改憲草案では、「人として尊重される」と、「個人」を「人」一般に置き換えてしまっています。▼「戦争できる国」にするために、立憲主義を破壊し、国民の上に国家を置く安倍政権。戦争をさせないことと、個人の尊厳を守るたたいは表裏一体です。▼日常の暮らしの中にこそ、守るべき平和があります。子どもたち一人ひとりの成長をみんな嬉びあえる国にしたいと、心から思った今年のお正月です。道国政相談室長 森つねと